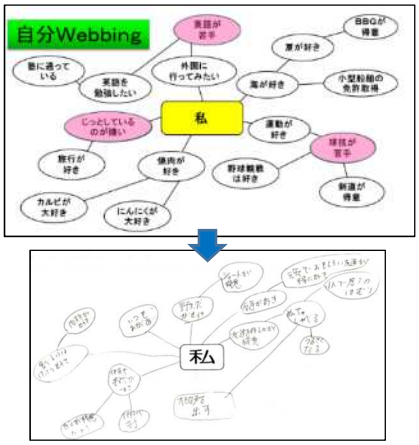
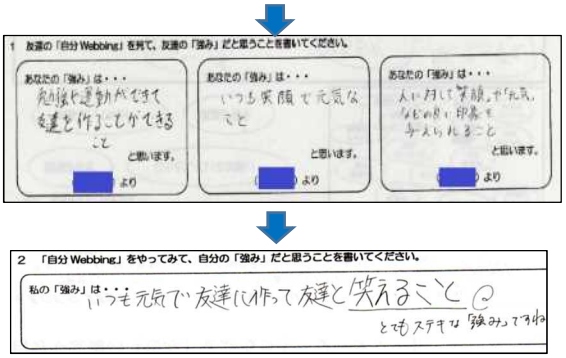
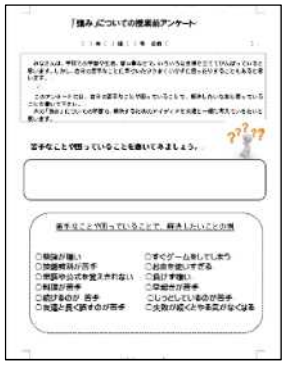
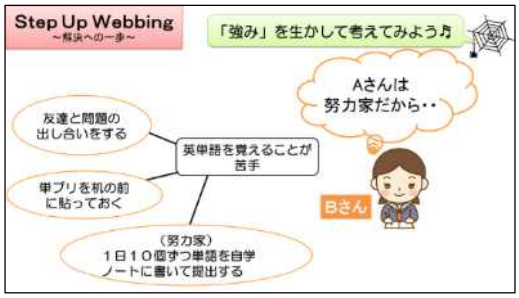
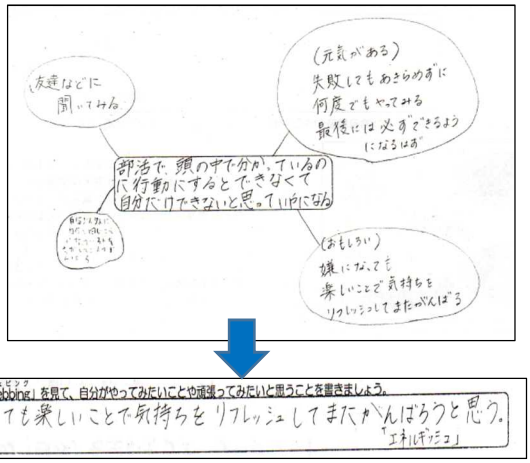
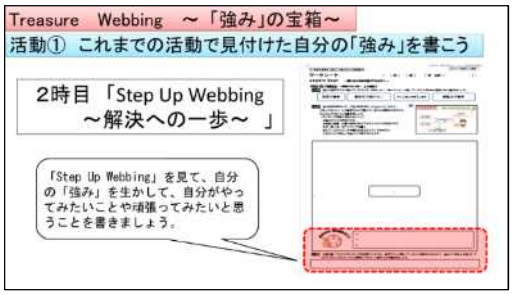
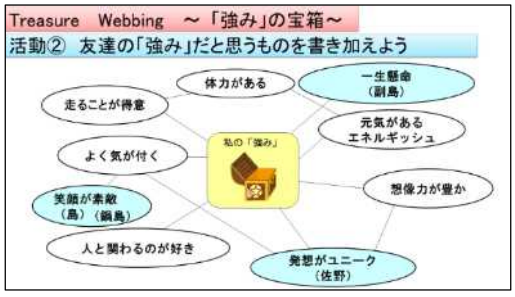
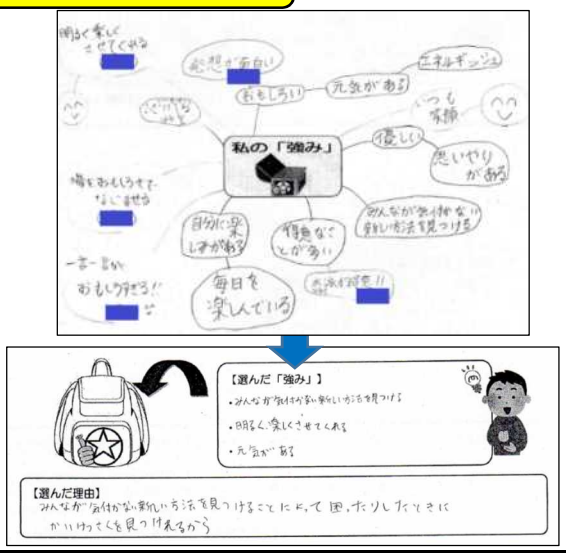
2　研究の実際　＞　（2）　「強み」に関する活動プログラム

イ　授業のポイント（中学校）

	主な活動（交流活動･･･　　）と授業スライド等	生徒の実態に即した活動のポイント
①　自分や友達の「強み」を知ろう	「強み」について知る 「強み」の定義 「強み」（ストレングス）について知る 「強み」（ストレングス） 人がもっている 考え方、行動、からだ	「強み」という言葉に対するイメージが「頭がいい」「優しい」等、一般的に考える「よさ」にとどまっていることが考えられます。 →スライドを見ながら「強み」の定義を理解します。
	「強み」を理解するポイント 「強み」（ストレングス）を理解するポイント 人がもっている 考え方、行動、からだ ポジティブ（プラス）に思えること ＋ ネガティブ（マイナス）に思えること	ネガティブ（マイナス）に思えることは「強み」として捉えにくいと考えます。 →これから学習する「強み」とは、プラスに思えることだけではなくマイナスに思えることも含むことを、スライドを見ながら理解します。
	自分 Webbing 「自分Webbing」の記入例（好きなものや苦手なこと） 	自信のなさや自己肯定感の低さから、自分の「強み」に気付いていない生徒がいると考えます。 →「自分ウェビング」の記入例を参考に、好きなものや苦手なことを書きやすいところから書き始めることにより、活動に取り組みやすくなります。そして、ウェビングを書いた後に「強み」を理解するポイントを改めて具体的に説明することにより、「強み」への理解を深めます。
	友達と自分の「強み」見付け 	友達の「強み」は、自分の「強み」よりも見付けやすく書きやすいことが考えられます。 →友達の「自分 Webbing」を参考に、友達の「強み」を見付けて友達のワークシートに書くと同時に、友達からも「強み」を書いてもらうことにより、自他の「強み」を知ります。

	主な活動（交流活動･･･　　）と授業スライド等	生徒の実態に即した活動のポイント
②　自分や友達の「強み」を生かそう	**星☆いくつ** 「星☆いくつ」の記入例（友達と自分の「強み」見付け） 	友達に当てはまるものは、自分に当てはまるものよりも見付けやすいことが考えられます。 →**友達のワークシートにシールを貼る活動を通して友達の「強み」について考え、友達からもらったシールを参考にして、自分の「強み」について考えることにより、自己理解と他者理解を深めます。**
	Step Up Webbing　～解決への一歩～ 授業前アンケート 	自分の苦手なことや困っていることをすぐに書くことができない生徒がいることが考えられます。 →**事前に、解決したいことについて書いておくことにより、戸惑いなく活動に参加することができます。**
	「Step Up Webbing」の記入例（苦手なことを解決するアイディア） 	苦手なことや困っていることに対して自分の「強み」を生かして解決するというアイディアは思い付きにくいことが考えられます。 →**スライドの説明を参考にして、苦手なことや困っていることを解決するアイディアを考える視点を学習します。**
	自分の「強み」を生かす 	「強み」を生かすことにより、やってみたいことや頑張りたいことにチャレンジする意欲が高まると考えます。 →**友達から記入してもらったアイディアを参考にして、自分の「強み」を生かした解決方法を考えることにより、実践意欲を高めます。**

	主な活動（交流活動･･･　　）と授業スライド等	生徒の実態に即した活動のポイント
③　自分や友達の「強み」を生かしていこう	**Treasure Webbing　～「強み」の宝箱～** 交流活動の振り返り 「Treasure Webbing」の記入例（整理した自分の「強み」）  「Treasure Webbing」の記入例（友達が書き加えた「強み」） 	自分の「強み」の具体的なイメージが持てなかったり全体像が掴めなかったりして、自分の「強み」に自信をもつことが難しい生徒がいると考えます。 →**スライドや前時までのワークシート等を見ながら、自分の「強み」を再確認します。** １、２時目で知った「強み」を関連付けたり、新たな「強み」に気付いたりするためには、視覚的な手立てが有効だと考えます。 →**１、２時目で知った「強み」をウェビングで整理することにより、自己理解を深めます。** 友達の「強み」を書き加えるときに自分の名前を書き添えることにより、友達を思いやる気持ちや活動への意欲が高まると考えます。 →**友達に「強み」のプレゼントを贈る喜びや達成感を感じると同時に、友達から「強み」のプレゼントを受け取ることにより、友達への感謝の気持ちを高めます。**
	これがあれば大丈夫！ 「これがあれば大丈夫！」の記入例（生かしたい「強み」と選んだ理由） 	複数の「強み」の中から、場面に応じて生かしたい「強み」を選択することは難しいと考えます。 →**「Treasure Webbing」の中から「強み」を３つ書き出すことで、自分の「強み」を焦点化します。選んだ理由を書くことにより、なぜ選んだのか、どのように生かしていくのかを考え、「強み」を生かしていこうとする意欲を高めて実践につなげます。**

※　３時間の学習で使用したワークシート等は、それぞれの授業後に目を通してファイル等にまとめ、「ストレングス・グッズ」として生徒に配付します。